

平成28年度 高原町立後川内中学校 学校関係者評価書

4段階評価 A 期待以上 B ほぼ期待どおり C やや期待を下回る D 改善を要する

| 評価項目     | 学校評価に係る具体的項目        | 学校の自己評価結果コメント及び次年度以降への改善策                      | 自己<br>評定 | 学校<br>関係<br>者<br>評定 | 学校関係者評定コメント   |
|----------|---------------------|--|----------|---------------------|---|
| 知育に関わる項目 | 確かな学力の定着と進路意識の高揚    | 学力の向上に向けたわかる授業の構築と個別指導の徹底(授業満足度80%以上)          | A        | A                   | ○テスト等の結果や3年生の進路先を聞き、良い結果が出ていると感じた。特に、小規模校ならではの個別指導を今後も継続して指導をしていって欲しい。<br><br>○生徒が昼休みや放課後等に自主学習を積極的に行っていることや結果が出ていることを聞き、先生方が努力されている様子がうかがえる。<br><br>○家庭学習の2時間30分は子ども達にとってきついのではないだろうか。部活動などが終わってから家庭学習の時間確保はたいへんだろうと思う。目標数値について検討したらどうだろうか。  |
|          |                     | 家庭学習の習慣化と内容の充実(毎日2時間30分以上取り組む生徒80%以上)          |          |                     |   |
|          |                     | 読書推進と図書館の積極的な利用(一人当たり年間20冊以上)                  |          |                     |   |
|          |                     | 生徒や保護者に対する積極的な進路情報の提供と進路意識の高揚                  |          |                     |   |
| 徳育に関わる項目 | 積極的な生徒指導の推進と心の教育の充実 | 基本的な生活習慣の定着(時を守り、場を清め、礼を正す)                    | A        | B                   | ○登校時の生徒とよく出会うが遅刻しそうでも急ぐ様子が見られない。また、あいさつを交わすが、生徒たちから先にあいさつできず、気になる生徒が数名いる。<br>○寒い時期になると、登校も遅くなるのではと思ったが、遅刻者が固定化していると感じ、家庭との連携により、改善を図って欲しい。<br>○中学校を卒業して、高校生ぐらいになるとよくあいさつしてくれる。中学生は思春期で恥ずかしさも少しあるのではないだろうか。<br><br>○道徳の授業は今後も副読本や資料・映像等を使って、充実させてほしい。  |
|          |                     | 道徳の時間や体験活動の充実による豊かな心の育成                        |          |                     |   |
|          |                     | 不登校やいじめの未然防止(相手の立場や気持ちの理解できる生徒の育成)             |          |                     |   |
|          |                     | 学校行事への積極的参加と生徒会活動の活性化                          |          |                     |   |
| 体育に関わる項目 | 健康な体づくりと体力の向上       | 給食指導や弁当の日などを通しての食に対する感謝の気持ちを育てる(朝食摂取率100%、残滓0) | B        | A                   | ○朝食100%は難しいのではないかと考えられる。ただ、朝食は大事であるので、PTAの活動「一緒に朝(晩)ごはんを食べよう！」を今後も継続して行ってもらえればと思う。<br><br>○弁当の日の弁当を映像で見たが、栄養や見た目がバランスよくできているのに感心した。自分たちで弁当をつくるのはたいへんだろうが、「食」のありがたさを感じることができる行事であると思う。今後は他の行事と重ならないよう弁当づくりにより集中できる日を設定して取り組んでほしい。<br><br>○3年生全員が中体連の県大会に出場し、協会主催の大会では九州大会まで出場するなど、小規模校でありながら、立派な活躍を見せてくれた。 |
|          |                     | 部活動への積極的参加。競技力とともに礼儀やマナーの向上と体力や健康の増進           |          |                     |   |
|          |                     | 体力テストを通して、体力のレベルアップ(体力テスト個人目標達成80%以上)          |          |                     |   |
| 連携に関わる項目 | 後川内ならではの教育の推進       | 小中合同の校内研究や乗り入れ授業、合同行事等の実施による小中一貫教育の充実          | A        | A                   | ○3年生7人が抜けて、次年度新1年生が同じぐらい入学してくれば、東雲太鼓も継続して活動していくことができる。入学式で披露できないのが残念だ。大人の太鼓隊と共演できるといいが、平日なので厳しいだろう。<br><br>○小中合同の行事では、先輩が後輩の世話をよくしてくれ、生徒たちが一生懸命に活動する姿を見ることができて良かった。<br><br>○外から見て、おとなしい子どもの学校生活が気になったが、授業や委員会活動で積極的に活動していると聞き、安心した。   |
|          |                     | 学校からの積極的な情報発信と行事や授業への学校・PTA・地域の連携強化            |          |                     |   |
|          |                     | 地域人材の活用と伝統・文化の継承によるふるさとを愛する意識の高揚               |          |                     |   |

【総評】

- 学力に関しては、先生方がよく頑張っている。生活面ではあいさつが若干気になるが、落ち着いた学校になっている。保護者と先生方の連携がよくとれていて、保護者が学校を信頼している様子が伝わってくる。
- 1年間、問題行動等がなく良かった。学習面では、先生方がきちんと教えてくれるからよい結果を残すことができていると思う。部活動での活躍もめざましかった。東雲太鼓は大人の太鼓隊と一緒に活動できるとよい。